

鳥栖警察署協議会開催結果の概要

令和7年6月27日

会 議	令和6年度 第3回 鳥栖警察署協議会
開催日時	令和7年2月19日（水） 15:00～17:00
開催場所	鳥栖警察署4階会議室
出席者	○ 協議会：木原会長、鶴田副会長、梶谷副会長、石丸委員、藤田委員、内山委員、佐藤委員、碓委員、古村委員、天田委員（10人） ○ 警察署：尾形署長、上原副署長、片山刑事官、今村警務課長、増田会計課長、古賀刑事第一課長、西山刑事第二課長、緒方交通課長、笹川警備課長、警務係長（10人） 計 20人
議 事 概 要	
1 開会 2 会長挨拶 委員の皆様、お忙しい中第3回目の協議会ご出席ありがとうございます。 本年度最後の協議会です。 本日は諮問についての答申、災害モニターの委嘱式がありますのでよろしくをお願いします。 3 署長挨拶 お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。 管内の治安情勢等につきましては、認知件数は前年より減少しているものの、ニセ電話詐欺被害に加えてSNS型投資・ロマンス詐欺被害が急増し、被害額は1億円を上回っております。 交通事故につきましても、人身事故は405件（前年比－53件）発生し、交通死亡事故も3件発生するなど厳しい状況にあります。 引き続き署員一丸となって、犯罪の抑止対策及び検挙活動、交通事故防止対策等を推進し、安全で安心な地域社会の実現に努めて参ります。 本日は前回の諮問への答申、災害モニターの委嘱式がありますので、よろしくをお願いします。 本年度最後の協議会となりますが、1年間ご意見を承りありがとうございます。本日もよろしくお願いします。 4 警察署協議会代表者会議結果の伝達 本年1月30日に警察署代表者連絡会議が開催され、出席した木原会長から、各協議会の諮問や答申内容、視察等について説明がなされた。 特に印象に残ったものとして、伊万里警察署ではDV被害や支援のチラシを女性トイレに貼付するという取組をされており、小さな気づきや素朴な意見にも対応されていると感じた。 5 答申 第2回協議会において諮問を受けた「自然災害への対処」について、以下のとおり答申を行った。 当協議会としては、鳥栖警察署が災害対処能力の向上を図るため、これまで取り組まれていた ○ 初動対応や救出救助訓練 ○ 都道府県警察間での合同訓練	

- 広域緊急援助隊と消防、自衛隊等との合同訓練を継続していただき、さらに練度を高めていただくとともに、
- 地域住民や地元消防団、防災に関する団体等とともに、地域全体の取組とした訓練
- 鳥栖警察署管内の各地域で予想される災害に応じた機能別訓練
- 災害状況や交通事情等をいち早く、的確に知る手段についての情報提供
- 交番、駐在所で行われている巡回連絡や警ら活動を通じて、高齢者の居住状況や災害危険箇所の把握をお願いしたい。これまで鳥栖警察署が取組まれてきた活動を、より強力に推進していただきたい。

6 協議

(1) 概況説明

- | | | | |
|---|--------|---|---|
| ア | 刑事第一課長 | ～ | 刑法犯認知・検挙状況、検挙事例 |
| イ | 刑事第二課長 | ～ | 特殊詐欺認知状況
SNS型投資・ロマンス詐欺認知状況
検挙事例 |
| ウ | 生活安全課長 | ～ | 犯罪抑止対策、検挙事例 |
| エ | 交通課長 | ～ | 交通事故の発生状況
自転車が関係する交通事故の発生状況
高齢者が関係する交通事故の発生状況
飲酒絡みの交通事故の発生と飲酒運転違反検挙
横断歩行者妨害等の検挙状況
自主返納状況 |
| オ | 警備課長 | ～ | 各種訓練、警衛・警護等 |

(2) 質疑応答

- 委員： 自転車盗難について、施錠の状況はどうか。
- 警察： 無施錠がほとんどである。無施錠の自転車にはチェーン錠をかけ、連絡を受けて解除番号を教示する取組を行っている。
- 委員： 広報が必要だと思う。
- 警察： イベント等で鍵の配布を行うなど、様々な広報は実施しているが、より若い世代への広報が必要だと考えている。
- 委員： 私たちも高齢者の免許返納時や自転車を利用する方への訪問時に注意喚起をしていきたいと思う。
- 委員： 代表者会議の伝達で伊万里署の話があったが、どのように掲示しているのか。
- 会長： 扉の内側に大きなポスターを掲示している。
- 委員： DVや親からの虐待など、叩いている状況であれば第三者からの通報は可能か。
- 警察： 当然してもらいたい。警察官が臨場し、確認を行う。誰でもいいので、早急に110番通報をお願いする。

7 閉会

8 その他

- (1) 110番映像通信システムの説明
- (2) 災害モニター委嘱式
- (3) AEDの使用方法について